

2013年

12月

11月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7						1	2
8	9	10	11	12	13	14	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	17	18	19	20	21	22	23
29	30	31						25	26	27	28	29	



サポートに必要な「了解と確認」

すぎな通信100号を迎え、これまでの通信を読み返してみました。
私のすぎな人生は、母として、一人の人間として、なんとたくさんの得を授けてもらったことでしょう。胸が熱くなってきました。
それを思い出させてくれる「すぎな通信」は、私の宝物です。
すぎな通信は、様々なところで、様々な人に読まれています。ですから、わかりやすい表現の検討、個人の保護など細心の注意を払ってきたつもりです。
中でも最も大事にしてきたことは、「確認と了解」。

「すぎなの窓」では、生徒さんのことを紹介することがよくあります。その時、でき上がった原稿をまず本人に読んでもらいます。そして、「話が違う!」「よくわからん」「こんなふうにしたらどう?」「載せてほしくない」など「何でもええから言うてな」とお願いしてきました。私は、何度でも書き直します。

こうして必ず、本人の確認と了解をもらってきました。
これは、すぎな通信だけの話ではなく、S.L.S. すぎなでの指導の基本だと思っています。(それが完全にできているかは別として) 相手が子どもであれ、大人であれ、「了解と確認をとる」ということは、相手を一人の人間として大切にするために必要なことだと私は思っています。


「手出し、口出ししなくても、こうやって自分で考えて、自分で決めて頑張っている子がいる。子どもには、そんな力がある。それは子どもも大人も同じこと。誰もが学びたがっているし、よく生きようとしている。ただ、その人に寄り添うサポートが必要なのだと思います」。

それが、すぎな通信で最も伝えたいことです。
そして、この情報を読んだ誰かが、勇気を持ったり、安心できたり…という事につながれば、なんて素敵なことでしょう。

それを話すと、生徒さんたちは、本当に嬉しそうにしてくれます。
細やかな発信ですが、皆さんのお力添えをいただきながら、これからも「すぎな通信」を続けていきますね。よろしく願いいたします。

 教室のある日
教室は、しばらく木曜日と金曜日だけでさせていただきます。



 ありの読書会…10:00~12:30 参加費：300円
11月は、10日(日)にしますので、お間違えなく。
「どの子どもよく生きようとしている」という人間観で「教育」という視点から見直しています。10月から福沢諭吉の自伝「福翁伝(岩波文庫)」を読み始めました。
★ 参加希望の方は事前にお知らせください。(毎月場所が変わりますので)

12月1日(日) アイリッシュハーブの音色とともに
演奏者：松尾 聡子
13:30~15:30 (子ども) 参加費：500円
18:30~20:30 (大人) 参加費：2000円

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7
☆豊吉晴子★S.L.S. すぎな☆
Tel : 059-222-9077
Fax : 059-226-3303
E-mail : haru_sugina1044@wave.plala.or.jp
ホームページ : <http://www.sugina3.com/index.htm>
ブログ : http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/



「終わり」も自分で決めて、気持ちよく

Mちゃん(高3)は、この10月31日がS.L.S.すぎなで最後の日を迎えます。

実は、8月の中頃、「今月でやめることにした」と言いました。「小1からやってきて、そろそろいいかなあ、と思って」ということでした。私は、彼女がやめることを引き止めるつもりはありませんでした。

ただ、「悔いなく、気持ちよく、やめてもらいたい」というのが、生徒さんたちへの私の願いなのです。

Mちゃんは、今やめて気持ちがいいのだろうか？ 私には、そうは思えませんでした。

豊吉：Mちゃんは、小1からこのらくだメソッドで続けてきて、自分で勉強することに抵抗がなかったり、自分で決めることができたり、いっぱい、いろんな力がついたよね。

Mちゃん：うん、ついたなあ。

豊吉：でも、こここのところ、どうだった？

「夕飯の後にする」とか、決めたこと、本気でやろうとしてきたかなあ？ 「毎日する」ということ、真剣にやろうとしてたかなあ？

Mちゃん：ううん…

豊吉：それから、数学。すぐに合格できなくても、やっていたらできるって、Mちゃんは体験的によくわかっている。でも、日が空いて、しんどくなってたんじゃないかなあ？

Mちゃん：うん…実は、そう…

豊吉：せっかくここまで続けてきたのに、「かべ」にぶつかたから、やめるって…どう？

Mちゃん：なんか、いやななあ。

豊吉：でも、「ここらでやめようか」とは、思っているんだね。

Mちゃん：うん、そう。

豊吉：だったら、私からの提案なんだけど。

数学は、今高校教材2次方程式(7)よなあ。2次方程式は(8)で終わりだから、ここで数学は終わる。

英語は、今3-139。英語は、3-166で終わりなのよ。せっかくここまでやってきて、英語もわかるようになってきたっていうんだから、最後までやったらどう？

国語は、もう終わってるんだし。

Mちゃん：もうちょっとなんやなあ。

豊吉：そうよ。ただし、最後にちゃんと自分の課題に向き合うこと。

これ見てみて。

(Mちゃんのこれまでの記録表を一緒に見る)

Mちゃん：うわー、すごい！私、ほんとうガンバってたなあ。むっちゃ、続けとるやん！

豊吉：そうよ！Mちゃんには、ちゃんとこの力があるんやから。もう一回「毎日する」ってことに、向き合ってから、終わってほしいわ。

Mちゃん：うん、わかった！ このままやめたら、きっと気持ち悪いもんなあ。うん、やる！

豊吉：そう(^_^)

じゃあ、もう一つ提案。

数学が終わったら、英語を1日2枚にする。だって、英語では、数学で出会うような壁はないもの。それは、わかるよね？

Mちゃん：うん、わかる。

豊吉：楽な分、2枚にする。

「英語を2枚する」という初めての方法でこそ、わかることもあると思うよ。早く終われば、復習をすることもできるし。

それで、「毎日する」という課題に改めて真剣

に向き合う。どう？

Mちゃん：きっとその方が達成感もあるよなあ。

うん、わかった！

なんか、楽しみになってきた！

こうして、Mちゃんは、見通しを立て、「10月で終わる」と自分で決めたのです。

数学を終え、今は、英語を1日2枚続けています。

実は、Mちゃんの本当の壁は、「テレビ」。

本当は見なくてもいいのに、夕食後、スイッチを入れてしまう癖。

これをクリヤーできたら、自分のやりたい勉強(漢字検定を受けたいんだって！)もできるでしょう。

そこで、「夕飯前に1枚、夕飯後にテレビをつけずに1枚」。そう決めて、彼女は今、続けています。

「終わり」を自分で決めたことで、なかなかできなかったことができているのです。

彼女の最後の日が、楽しみです！

●よく終われば、次のステップもよく始まる。

突然、「今週でやめます」と言われることがあります。すると、今取り組んでいることで伝えたいことを伝える時間もなく、本人には「できなかった感」が残るだけではないでしょうか？

これは、本当にもったいないことだと思います。終わりよければ、全てよし。

気持ちよく終われば、やってきたことも生き、次のステップもよく始まるのではないのでしょうか？

S.L.S.すぎなでやってきたことは、必ず皆さんの中で生きていますから、なおさらです。

自分で決めて、始めたのです。

自分で決めて、やってきたのです。

自分で決めて、気持ちよく終わっていただきたいと思っています。